

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名	ほしのごじゅニア					公表日	令和6年12月25日				
						利用児童数	19名				
								回収数	18名		
	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応				
環境・ 体制 整備	1	こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	12	5	1		1)もっと広いスペースがあれば理想的だが、現状でも管理可能だ。 2)人数が多いときは密になっていると感じることがある。 3)マックスの人数になった際には少しばかり手狭に感じるかも。 4)スペースを工夫して、有効活用されていると感じました。 5)子どもがMAXいて大人が3人いたら少し狭く感じました。	ご意見ありがとうございます。東京都の設置基準は、未就学児一人当たり3m以上とされており、当事業所は広さを8.1m確保しており、既定の2倍以上を満たしサービス提供を行っております。また利用人数に合わせて待機場所や活動エリアを見直し、安全に活動が行えるようにしています。			
	2	職員の配置数は適切であると思いますか。	16	2				東京都の配置基準では、児童10名に対して児童指導員2名以上とされており、当事業所では利用児童の人数や特性に合わせて人員の調整等も行っています。			
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	17			1	1)置いてある物自体が少なくかつシンプルなので子供も迷うことは無いかと思えます。 2)分かりやすく、使いやすそうである。	ありがとうございます。児童にも分かりやすいよう指導室内に常備するものは最低限としております。また、古くなったコーナガードの張り替え等、安全面も考慮しております。			
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	14	2	1	1		日々教室内や道具の消毒を行っています。また、換気や空気清浄機の稼働を行い、清潔に保てるようにしています。			
適切な 支援の 提供	5	こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	13	3	1	1	1)子どもの特性は様々ですが、身体的なもの、精神的なもの等大きくカテゴリが違う面もあるので、もう少し特性に応じたグループに分かれて支援を受けられると良いと感じます。特に理学療法の視点が足りていないと感じます。 2)一人一人子供のことをよく見て下さっています。 3)先生方がよく子どものことを見てくれて、それぞれの特性を見極めながら、課題を確認しながら支援をしていくので、子どもの成長を一步步感じられる。 4)今はないが、以前子どもへの声掛けが寄り添ってないな、そんな言い方したら嫌だよ、と感じる先生がいました。 5)ここが特に丁寧だと感じています。大変感謝しております。	ありがとうございます。児童に合わせて少人数グループに分かれての活動や動きの細分化を行い、特性に応じた支援を行っております。また、必要に応じて姉妹教室の職員とも情報共有を行い、より専門的な支援を取り入れることが出来るようにしています。			
	6	事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	17			1		ホームページにて児童発達支援における支援プログラムの公表を行っております。「健康・生活」「運動・感覚」「認知・行動」「言語・コミュニケーション」「人間関係・社会性」の5領域を踏まえた支援を提供しています。			
	7	こどものことを十分に理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画(個別支援計画)が作成されていると思いますか。	16		1	1	1)児童の総合的な発達計画を立てるにあたっては、保護者からの情報のみではなく、例えば通院している病院の医師、理学療法士、作業療法士、保育園・幼稚園等からの専門的な意見の方が必要だと思います。 2)的確に言語化して頂けてると思います。	ありがとうございます。半年に一度保護者の方を交えて個別支援計画の見直しを行っています。また幼稚園や保育園等へ訪問し児童の様子を確認するなど関係機関との連携も行うことでより適切な計画に繋がっています。医療機関との連携については保護者と相談させていただきながら必要に応じて対応してまいります。			
	8	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	16			2		児童発達支援ガイドラインと照らし合わせて、児童に合わせた項目に設定し、具体的な支援内容、目標を設定しています。			

	9	児童発達支援計画に沿った支援が行われていると思いますか。	16	1		1	日々職員間で情報共有を行い、計画内容を軸としたより適切な支援方法や対応方法を検討しています。	
	10	事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	17			1	1)たとえ進歩が見られ、個人が次のレベルに進む準備ができていても、習熟だけでなく楽しみも得られるほど柔軟でなければなりません。 2)その時その子にあった活動を様々やって下さっています。 3)ノウハウがしっかりとあり、とても多様なプログラムがあり、状況に応じて、柔軟にプログラムを用意して支援してくれていると感じる。	
	11	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、その他地域で他のこどもと活動する機会がありますか。	11	1		6	1)グループ内では交流があると思います。 2)ほしのごジュニアのお子さんは多数が幼稚園に行きながら通われているので、子ども自身は幼稚園のお友達と関わりがある。折に触れて、ほしのごグループの他の教室のお兄さんお姉さんと一緒に活動させてもらえるときがある。	
保護者への説明等	12	事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	18				1)契約の際、資料を丁寧に読み合わせ、確認する機会を設けてくれていた。 2)いつも丁寧に説明してくれます。	
	13	「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	16			2	保護者の方と一緒に支援内容を確認し、面談時にご相談いただいた話を踏まえてご納得いただける内容であることを確認した上で、同意のサインをいただいております。	
	14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	12	1			5	1)保護者会があります。様々な話が聞けるのでとても学びを得る事が出来ます。
	15	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達の状況について共通理解ができていますか。	17	1				1)頻りに共有させて頂いています。伝えただけではなく、他の先生とも共有してくれてるんだと思う時もあります。 2)とてもしっかりと情報共有をしてくれています。
	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	15				3	1)フィードバックの時点で様々なお話をさせて頂いているので個別では気にした事はありません。 2)モニタリング面談、日ごろの活動後のフィードバック。 3)ちゃんとあります。
	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	16				2	1)親の気持ちに寄り添ってくれています。沢山励まして頂きました。
	18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	11	1	1		5	1)保護者同士の交流は何となくあります。きょうだいについては分かりません。すみません。 2)保護者同士は送り迎えで顔を合わせるので、自然と距離が近づいていく。きょうだいについては、ひとりっ子なので、よくわからない。 3)イベントの開催については、夏のお祭りについて、本当に気温・湿度が高くなってきているため、先生達のこと子供達のこと、とても心配になってしまうのが正直なところです。個人的には、やるとしても、夏ではなく、季節を春などに移動する等が可能ならそちらの方でもよいのかなとは思っています。もしくは、やらないという方針でもよいのかもしれないです。皆様の体調が心配になってしまいます。

	19	子どもや家族からの相談や申し入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申し入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	18				1)困った時すぐ相談の機会を作っていました。 2)就学相談などは、申し入れると、受けられると説明を受けています。気になることがあれば、その場で質問し、丁寧な回答を受けられます。	ありがとうございます。相談の申し入れがあった場合は随時予定の調整を行っております。また、必要に応じて面談の提案をさせていただく場合もございます。ご要望がありましたら、口頭だけでなくHUGやお電話でも受け付けております。
	20	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	15	2		1	1)送迎時に混んでいたりと、相談しにくいときがある。	ご意見ありがとうございます。ご相談等がある際は送迎時だけでなくHUGやお電話でも受け付けておりますので、是非そちらもご利用ください。児童との情報伝達はイラストの使用や伝わりやすい具体的に短い言葉を用いて促し等を行うよう努めています。
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	18				1)毎日ではありませんが色々な教室で、どんな活動をどんな目的でしているのかわかりやすいです。	ありがとうございます。HUGで一日の様子やSNSで活動記録の掲載を行っています。また、自己評価の結果につきましては、本社のホームページとHUGの活動記録に掲載させていただきます。
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	17			1		個人情報書が書かれている書類は鍵付き書庫に保管しております。また、外部の方の入室がある際は名前などの記載があるものは事務室や相談室など、目に付かない場所に移動して対応しております。
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	16	1		1		各マニュアルは策定し、職員間で共有後、教室内で保管しております。また、一部マニュアルは教室内に掲示しております。
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	13	1		4		年に2回以上の避難訓練の実施が義務づけられています。その為、災害を想定して年2回以上の避難訓練を実施しております。また、教室へAEDの設置を行った際に講習を行うなど、非常時に備えた訓練を行っております。
	25	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	17			1		ヒヤリハットの共有やコーナガードを新しいものへ張り替えるなど、安全を確保して療育を行っております。
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	17			1		その日のうちに保護者の方に状況説明を行うことを心がけております。また、ヒヤリハットとして教室の職員間だけでなく、グループ間でも共有を行い、再発防止に努めております。
満足度	27	子どもは安心感をもって通所していますか。	17	1			1)はい、彼が学んで楽しんでいるのはわかっています。 2)ほしのが大好きで通ってます。	ありがとうございます。引き続き、児童が安心して通所できるよう努めてまいります。
	28	子どもは通所を楽しみにしていますか。	14	3		1	1)はい、彼はいつも喜んで来てくれます。 2)それなりに疲れはするので、行く前は家でイヤイヤするが、事業所に着いて、先生やお友達の顔を見ると、コロッと元気になって、教室に入っていく。 3)とても楽しみにしています。	ありがとうございます。今後も児童が楽しんで通所できるよう、職員で工夫を凝らしながら療育を行ってまいります。
	29	事業所の支援に満足していますか。	16			2	1)最初は民間療育のことがよく分からず、とても不安でした。子どもも慣れるまで、泣きまわります。1ヶ月2ヶ月と経つと、日々のやりとりの中から信頼感がうまれてきて、子どもの成長が感じられ、こちらの事業所に巡り会えてとてもよかったなと実感しています。	ありがとうございます。子どもたちへの支援だけでなく、保護者の方への支援も行っていき、子どもたちの成長に繋がってまいります。